

大阪ガスへのお問い合わせ先

お客さまセンター

大阪 リビング営業部 〒550-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37
電話 0120-0-94817

南部 リビング営業部 〒598-0047 泉佐野市りんくう往来南2-2
電話 0120-3-94817

北東部 リビング営業部 〒569-8569 高槻市藤の里町39-6
電話 0120-5-94817

兵庫 リビング営業部 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8-2
電話 0120-7-94817

京滋 リビング営業部 〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93
電話 0120-8-94817

FAXによるお問い合わせ 〒550-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37
FAX 0120-4-94817
(FAX受付時間: 9:00~19:00)

お電話のおかけ間違いのないようお願いします

所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います

大阪ガス株式会社

P9901-44000

給湯タイプ 食器洗い乾燥機
品番 115-1116
取扱説明書



型式名
NP-50SX3GD



保証書別添付

据付説明付き

このたびは食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

容量モニター

食器容量を「少ない」「ふつう」「多い」の3段階に判別し、容量に応じた運転をします。
(☞20ページ)

調理器具 高温
予洗 標準 除菌
スピーディ
洗剤なし

すすぎで除菌

「標準」・「高温」・「調理器具」コースは、約60 ~ 約80 の高温ですすぎますので衛生的に仕上げます。

除菌について
試験依頼先：(財)日本食品分析センター
試験成績書発行年月日：平成15年4月1日
試験成績書発行番号：第203021819-001号
試験方法：皿の汚れに被験品の菌液を塗布したものを製品内で作動させ、洗浄工程及び最終すすぎ工程終了後に排水を探水し、生菌数を測定。また、最終すすぎ終了後に皿を取りだしてふき取り、生菌数を測定。
除菌の方法：加熱高温水洗浄方式

台所用液体洗剤は少量でも使わないでください

泡が多量に発生し、洗えない・水漏れ・異常報知の原因となります。

台所用液体洗剤を前処理で使用した場合は、食器を必ず、すすいでから入れてください。

必ず「食器洗い乾燥機 専用 洗剤」をご使用ください。

2

もくじ

ご使用前に



食器や調理器具のセット



使い方



困ったとき・その他



安全上のご注意 (必ずお守りください)

ご使用前に知りたいこと	7
各部の名前と扱い方	8
操作部の見方	10
食器を入れる前や運転する前に	12
据え付け方	30

食器を入れる	14
調理器具を入れる	16
いろいろな食器・調理器具のセットのしかた	18
悪いセット例	19

コース運転をする (標準・高温 コース)

コース運転をする	20
手洗いした食器の乾燥や	22
食器のあたために	23
運転時間の目安	24
あとしまつ	25

お手入れ

困ったなと思われたときは	27
アフターサービスについて	34
別売部品・仕様	35

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



(下記は絵表示の一例です。)

このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。



ケガを防ぐために

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近付かない



火気禁止
火災や変形の恐れがあります。



本体の天面に物を置かない
落下により、けがをする恐れがあります。



禁止
けがをする恐れがあります。



運転中または、運転終了後30分間は絶対に庫内やヒーター・カバーに触れない
やけどをする恐れがあります。



禁止
やけどをする恐れがあります。



取り扱い

絶対に分解したり修理・改造しない
分解禁止
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
●修理は販売店へご相談ください。



分解禁止
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
●修理は販売店へご相談ください。

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離す
15cm以上
火災や変形の恐れがあります。



15cm以上
火災や変形の恐れがあります。

水につけたり、水をかけたりしない
水ぬれ禁止
ショート・感電の恐れがあります。



水ぬれ禁止
ショート・感電の恐れがあります。

ご使用前に

⚠ 警告

取り扱い

給湯水 - スは切らない



禁止



水漏れの原因になります。

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う



他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

● 延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜く

感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

● お買い求めの販売店に、必ず点検・修理を依頼してください。

アースを確実に取り付ける



アース線接続



故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

● アース工事は必ず販売店に依頼してください。

電源・コード

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、分岐水栓のコックを閉じる



電源プラグを抜く



万一の場合の思わぬ事故を防ぐことができます。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く



感電やけがをすることがあります。

電源プラグを抜く



電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

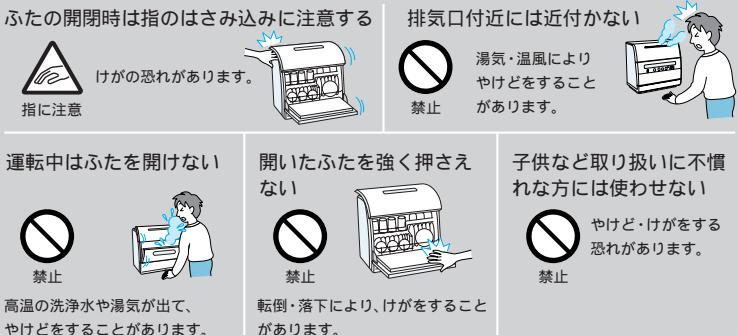
● 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

安全上のご注意

必ずお守りください

注意

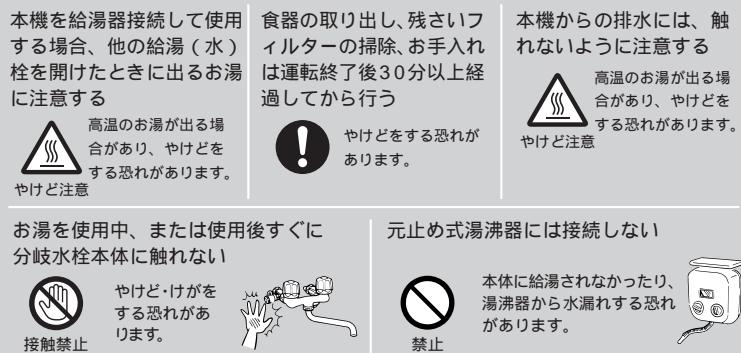
ケガを防ぐために



電源・コード



取り扱い



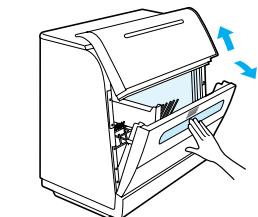
ご使用前に知っていたいこと

ご使用前に

ふたの開閉について

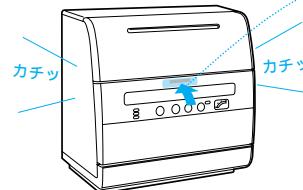
●開ける

ボタンを押すと、上ふた・下ふたが開きます。

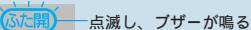


●閉める

ふたを閉めるときに矢印部を「カチッカチッ」と音がするまで押す。



確実に閉まってないでスタートすると、



ふたを開け直して、
「ふた開」が消灯すると
運転が始まります。

ふたを閉め直して、
「ふた開」が消灯すると
運転が始まります。

洗剤は、必ず「食器洗い乾燥機 専用 洗剤」をご使用ください

台所液体洗剤を少量でも入れると、泡が多量に発生し、洗えない・水漏れ・異常報知の原因となります。

台所用液体洗剤を前処理で使用した場合は、食器を必ず、すすいでから入れてください。

「ハイウォッシュジョイA」をおすすめします

●分解酵素の働きにより、ご飯、卵などの汚れも、きれいに洗い落とします。

購入先は・・・

●お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスでお求めください。

ハイウォッシュジョイA
800g入
(403804051251)



(別売品)

付属品

●専用洗剤
計量スプーン付き



(1袋・100g)

●吸盤



(1個)

●排水ホース



(1本・1m)

●給水ホース



(1本・1.2m)

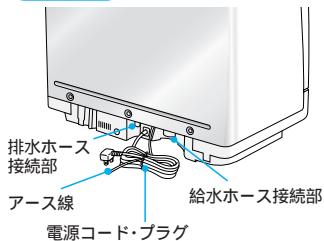
●調整脚



(2個)

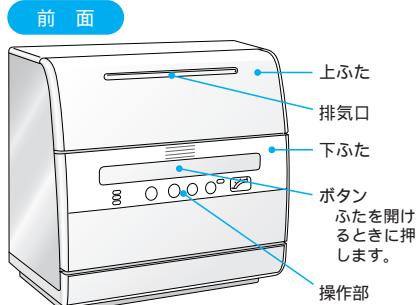
各部の名前と扱い方

背面

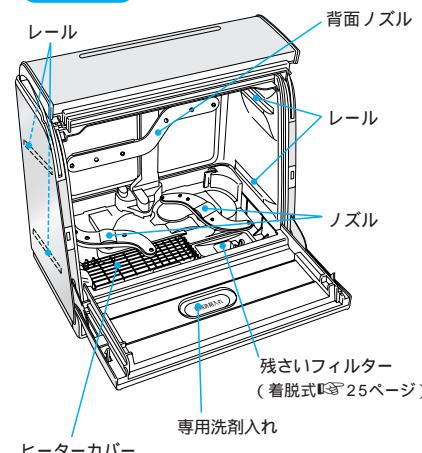


束ねてある電源コードは、
使用時にはほどいてください。
電源コードは、使用時には
束ねないでください。

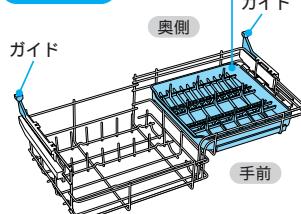
前面



庫内

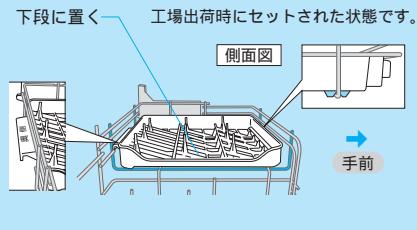


上かご

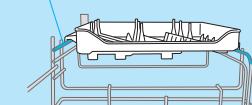


マルチラック

洗う物に応じて、上かごの上段・下段に高さ調整が
できます。(入れられるもの)☞12ページ



上段にかけ替える



かごを取り外す・取り付ける

食器類をかごからすべて取り出してから行ってください。

上かご

外す



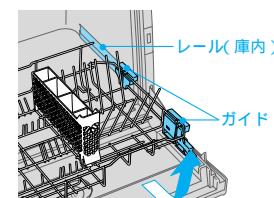
●かごを引き出し、手前に持ち上げてストッパーからガイドをくぐらせて外す。

取り付ける

●ストッパーの奥にガイドを挿入し、かごを庫内へ入れる。

下かご

外す



●かごを引き出してから、取り出す。

取り付ける

●かごを庫内に入れる。
レールにかごのガイドが乗っていることを確認する。

操作部の見方

ご使用前に

除菌ランプ

- 「標準」「高温」「調理器具」コースを選ぶと除菌表示が点灯し高温のお湯ですすぎます。

コース

- 食器の汚れ具合、洗い方に応じて選びます。
 - ボタンを押すごとにコース表示が移動します。コース表示をすべて消灯すると「乾燥」のみになります。
- コースの詳細は (☞ 24ページ)

進行表示ランプ

- 現在進行中の行程が点滅します。



メモリー(記憶)について

- 電源を入れると前回運転した内容が点灯表示します。
- 「洗剤なし」コースと「予洗」・「乾燥」のみの運転は、メモリーしません。

乾燥

- 押すごとにランプ表示が下図のように移動し、乾燥時間が選べます

「標準・スピーディ・洗剤なし・調理器具・高温」コースの場合

- 25分
- 25分+ドライキープ
- 乾燥なし(乾燥ランプ全消灯)
- 60分
- 60分+ドライキープ
- 40分
- 40分+ドライキープ

お知らせ

- しっかり乾燥させたい場合は、乾燥40分、60分をおすすめします。
- 「スピーディ」コースの場合
- お買い上げ時は「乾燥」なしの設定です。

●スタート後のコースの変更や乾燥内容の変更は「電源」を入れ直してください。

コース

スタート/一時停止

- スタートするとき押します。
- 止めるとき押します。

電源切/入

- 運転が終了すると、自動的に切れます。
- スタートせず放置していると、約10分後に切れます。
- 電源を切にすると「ビー」とブザー音がします。

電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

ふた開お知らせ表示

- (点灯) — ふたが開いているとき
- (点滅) — ふたが確実に閉まっていないでスタートすると、お知らせブザーが鳴ります (☞ 7ページ)

容量モニター

- 「標準」「高温」コースを選ぶと食器容量を自動的に検知し、容量に応じた運転をします。

(☞ 20ページ)

ドライキープ

ドライキープ運転とは次のような働きをします

- 乾き具合を良くする
- 乾燥運転後の食器や庫内の露つを防止
- 庫内の臭いのこもりを緩和

コース運転終了後、約2時間、ヒーターに通電しないで送風と停止を繰り返します。

- 「乾燥」のみは、設定できません。
- ドライキープ運転終了後は、ブザーは鳴らず電源が「切」になります。

- 各ボタンの操作時の基準点(例:「コース」ボタンは「標準」)をわかりやすくするために、ブザー音を変えています。
- 本製品には各ボタンをわかりやすくするために点字をつけています。

終了ブザー音を消すとき



- 「スタート」を押しながら、「電源」を押し、「スタート」はそのまま3秒以上押す。
- ブザーが1回(ビビッ)鳴り、終了ブザーは鳴らなくなります。
- ブザーありに戻すには、1と2の操作を再度行ってください。ブザーが2回鳴ります。

食器を入れる前や運転する前に

洗ってはいけないもの

洗浄水の噴射で飛ばされやすい軽いもの (ヒーターの上に落ちると、発煙・焦げ・溶け・においの原因になります。)	プラスチックのスプーン・フォーク 密閉容器 発泡スチロールの容器 哺乳瓶の乳首
耐熱90℃以下のプラスチックのもの (耐熱表示のないものも含む)	カットグラス・クリスタルグラス 銀製・洋銀製食器など
●変形します。	●白くにごったり、割れたりします。 ●金色に変り、その後黒になります。
漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器	ひびの入った食器 ●割れる恐れがあります。 貴重な食器 ●ひび割れ模様の食器 ●変色します。 ●割れる恐れがあります。
●はがれる恐れがあります。	口の小さいものは、中が洗えません。
アルミ製・銅製のなべや食器	アルミ製・銅製のなべや食器 ●白くなりその後、灰色に変色します。
鉄製の包丁やフライパンなど	鉄製の包丁やフライパンなど ●さびことがあります。

注意

ふきん、スポンジなど、食器や調理器具以外のものは入れない

発火、発煙の恐れがあります。
禁止

落ちない汚れ



●手洗いでも落としにくい汚れは、汚れ部分をスポンジ等でこすり落とすと、他の食器と一緒にセットして洗えます。



マルチラックに入れられるもの

上段にセットすると

●お弁当の仕切りやはし置きなどの小物類をセットできます。

(例)



弁当箱

レモン絞り

はし置き

皮むき器

おろし器

上段以外にセットすると、噴射で飛ばされ、ヒーターの上に落ちる場合があり、焦げ・溶け・臭いの原因になります。

●耐熱温度90℃以下のプラスチックのものは入れないください。(耐熱表示のないものも含む)

●下かごには直径27cmの大皿をセットできます。

下段にセットすると

●湯のみなどをセットできます。

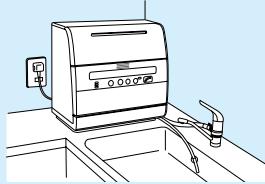
●下かごには直径24cmの大皿をセットできます。

まず始めに確認してください

- 電源プラグを差し込む。
- 分岐水栓を開ける。



お問い合わせ 運転終了後は、必ず水栓を閉じてください。

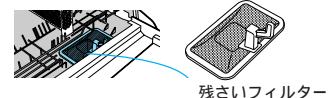


ご使用前に

1 洗える食器や調理器具かを確認する

- 「洗ってはいけないもの」(P.12ページ)

2 残さいフィルターのセットを確認する



残さいフィルター

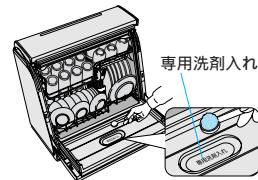
3 食器や調理器具の残りを取り除き、セットする



- つまようじ、魚の骨など固いものや輪ゴムなどは取り除いてください。(ポンプの故障の原因)
- 七味・ゴマ・ふりかけなどの細かい汚れは水で洗い流してください。(汚れの再付着の原因)
- 魚の皮などは取り除いてください。(異臭の原因)
- 油の固まりなどのひどい汚れは、取り除いてください。

4 専用洗剤を入れる

- 洗剤は付属のスプーン山盛り一杯分(6g)を専用洗剤入れに入れる。
- 油汚れの多い場合は洗剤を多めに入れる。



台所用液体洗剤は少量でも使わないでください。

台所用液体洗剤を前処理で使用した場合は、食器を必ずすすいでから入れてください。

食器を入れる

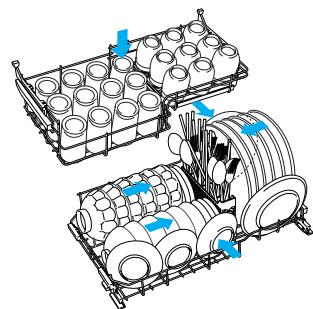
標準食器量

大皿	6点	湯のみ	9点
中皿	2点	コップ	12点
小皿	9点	小物	スプーン フォーク
茶わん	6点		はし
吸物わん	6点		

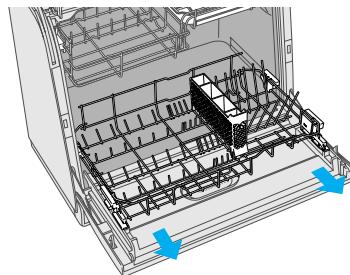
食器の入れ方

食器の内面を矢印→方向に向けて入れてください。

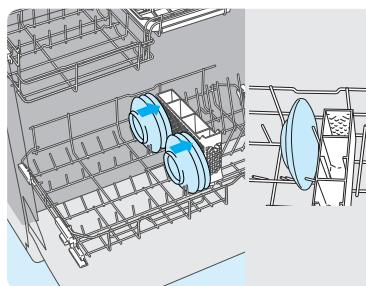
- 食器の向きが違うと、洗い上がりが悪くなります。
- 食器の大きさ、形状によってはセット例どおり入らないものもあります。



下かごを引き出します



1 小皿 (6枚)を入れる

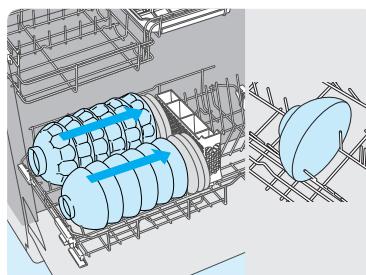


食器を取り出すときは...



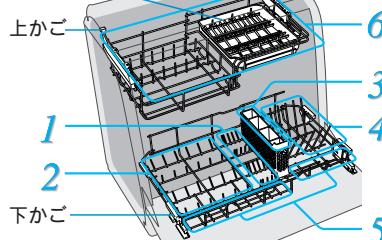
- 下かごからゆっくりと引き出し、手前から一つずつ取り出してください。
- 勢いよくかごを引くと食器が落下したり、糸底部の水が落ちることがあります。

2 吸物わん・茶わんを入れる

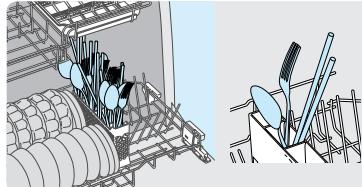


マルチラック マルチラックの下段・上段の(☞8ページ)セット位置で下かごに入る高さ寸法が変わります。

下かごの高さ寸法の目安
下段の場合 24cm以下
上段の場合 27cm以下
小物入れには、22cm以下の小物を入れる

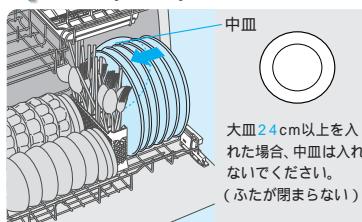


3 小物を入れる (はし・スプーン・フォークなどを入れる)

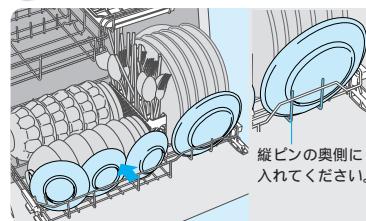


- はし...汚れた方を下向きにする。
 - スプーン・フォーク...汚れた方を上向きにする。
- 小物入れに確実に入れてください。
- 落下するとノズルの回転を止めたりヒーターに当たり、焼け・焦げの原因になります。

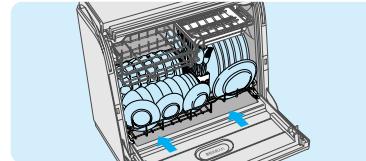
4 中皿(1枚)と大皿を入れる



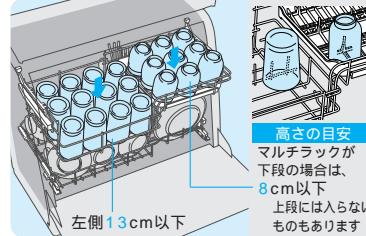
5 小皿(3枚)と中皿(1枚)を入れる



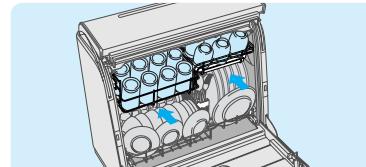
下かごを庫内に戻す



6 上かごを引き出して コップ・湯のみを入れる



上かごを庫内に戻す



食器や調理器具のセット

調理器具を入れる

調理器具の大きさは目安です。

ここに記載している調理器具でも、食器の大きさ、セットのしかたによっては、入らないことがあります。

まず始めに

洗えるものか確認する (☞12ページ)

- フッ素樹脂加工を施したフライパンなど、表面に傷やはがれがあるものは、入れないでください。
(コーティングがはがれことがあります)
- 焼けつき、焦げつきは落ちません。
'落ちない汚れ'(☞12ページ)

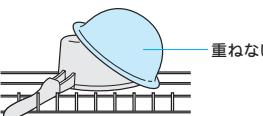
残さいを取り除く

調理器具の正しい入れ方



- 噴射水が当たるよう、斜めに傾けてセットしてください。

調理器具の悪いセット例



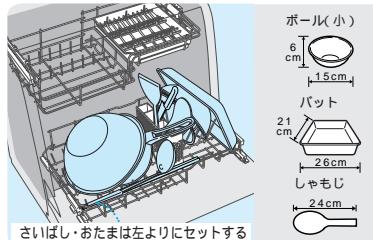
- 洗い上がりが悪くなります。

下かごに入れるもの

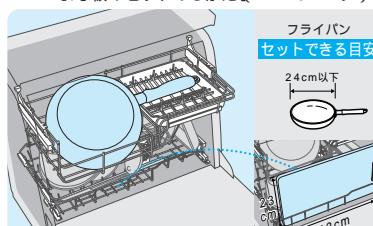
- ・片手なべ
- ・ボール(大)
- ・ボール(小)
- ・ざる
- ・バット
- 小物入れに
- ・フライ返し・包丁・しゃもじ
- かごの手前に
- ・さいばし・おたま・まな板
- ・フライパン

まな板以外の 「下かごに入れるもの」を入れる

「さいばし・包丁のセットのしかた」(☞18ページ)



2 上かごに フライパンを入れ、 下かごにまな板を入れる 「まな板のセットのしかた」(☞18ページ)



下かごに入れるもの

- ・ボール(大)
- ・両手なべのふた
- ・きゅうす
- ・魚焼器
- ・魚焼き器のあみ
- 小物入れに
- ・しゃもじ・包丁
- かごの手前に
- ・さいばし・おたま
- ・まな板
- ・両手なべ・きゅうすのふた(マルチラック)

上かごに入れるもの

- ・両手なべ・きゅうすのふた(マルチラック)

食器と一緒に調理器具を入れる場合

下かごに入れるもの

- 食器(3人分)
- ・中皿 3点・茶わん 3点
- ・はし・しゃもじ
- ・包丁・すりこぎ
- かごの手前に
- ・さいばし・おたま
- ・すり鉢・バット

上かごに入れるもの

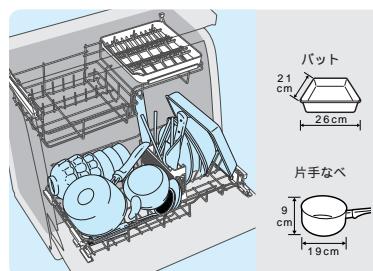
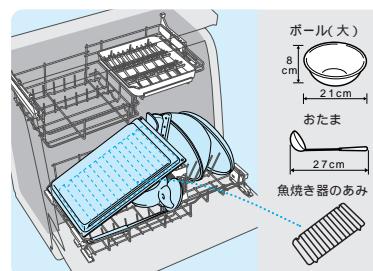
- ・小鉢 3点・コップ 1点・湯のみ 2点
- ・きゅうすのふた(マルチラック)

食器や調理器具のセット

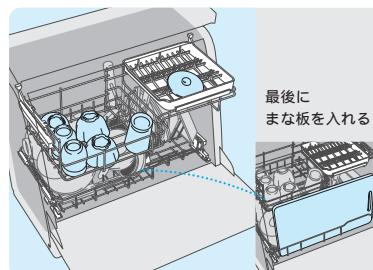
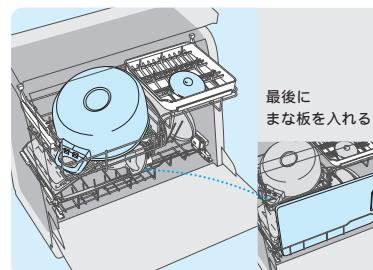
下かごに入れるもの

- 小物入れに
- ・しゃもじ・包丁
- ・包丁・すりこぎ
- かごの手前に
- ・さいばし・おたま
- ・すり鉢・バット

1 「下かごに入れるもの」を入れる

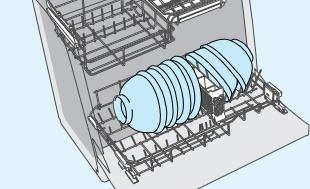


2 「上かごに入れるもの」を入れる

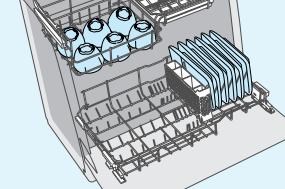


いろいろな食器・調理器具のセットのしかた

ラーメンばち・どんぶり

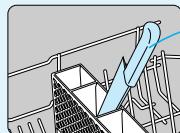


角皿・小ばち



●角皿の角が、下かごの底からはみ出ないようにセットしてください。
(回転ノズルに当たります。)

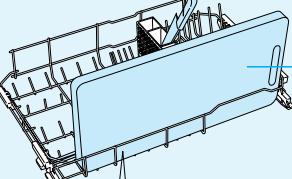
包丁・まな板・さいばしのセットのしかた



包丁

長さ：22cm以下 材質：ステンレス製

●鉄製の包丁や刃先が銅のものは、さびるため入れないでください。
●包丁の刃をかごに当たらないように入れてください。
(かごのコーティングに傷がつきます)
●包丁が入っているときは、食器などの出し入れ時に、けがをしないように気をつけてください。

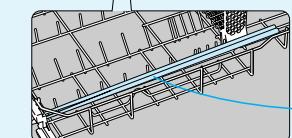


まな板

汚れている面を内側にしてかごの手前に横向きにしてセットする。
汚れている面を外側にすると洗えません。

大きさ：縦23cm以下 横43cm以下
厚み1.5cm以下
材質：耐熱温度80 以上のプラスチック製
(80 以下のものは、変形の恐れがあります。)

●木製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合があります。



さいばし

かごの手前に横向きにし、左によせてセットする。
(まな板セット部の奥のスペース)

悪いセット例

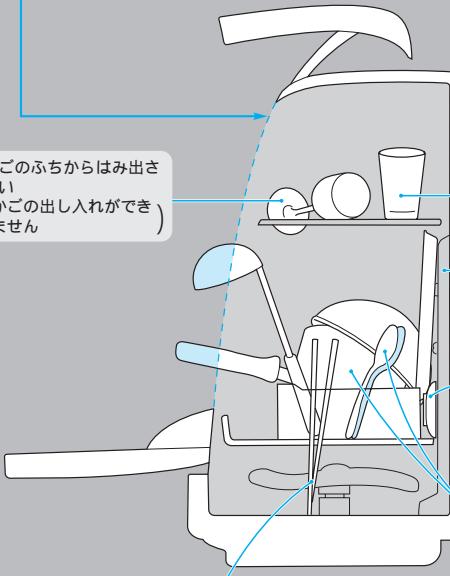


まちがってセットされていると、ふたが開かなくなり、
本体・食器類の破損の原因になります。

食器や調理器具が庫内のふちより出ている状態で
ふたを閉めないでください。

→庫内のふちを目安にして入れる

- ・蒸気や水漏れの原因
- ・ふたが開かない原因
- ・本体・食器類の破損・変形



●かごのふちからはみ出さ
ない
(かごの出し入れができ
ません)

→下向きにして
ください。

●背面ノズルの口を調理
器具などでふさがない
(上かごのものが洗え
ません)

→内側に向け
てください。

●重ねない
(洗えません)

●かごの底からはみ出さない
(ノズルの回転を止め、洗えません)

はしなどを小物入れに確実にセットしていないと、噴射で飛ばされ、
ヒーターに当たり、焼け・焦げなどの原因にもなります。

食器や
調理器具のセット

コース運転をする



2 3 4 1

容量モニターとは

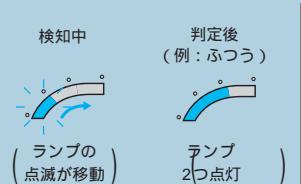
食器容量によって変わる庫内の水温上昇を検知し、容量に応じた運転をします。

- 運転時の室温・水温・食器の種類などにより容量表示が異なることがあります。
- 容量表示を選んだり、固定することはできません。
- 容量表示は変更することもできません。
- 本体が水平に設置されていない場合、食器点数と容量表示が異なることがあります。

食器容量表示と運転内容

●洗い運転が終了する直前に判定します。

(例: 標準コース)



容量表示	食器の目安	すすぎ内容	乾燥時間
多い	約24点 4~6人分	すすぎ3回 加熱すすぎ1回 (約70)	25分
ふつう	約18点 2~4人分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 (約70)	25分
少ない	約12点 1~2人分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 (約65)	23分

食器点数と容量表示が異なる場合でも仕上がり性能に影響はありませんので運転を続けてください。



次の場合は検知ができないため、容量表示が「多い」に固定されます。

- 運転開始3分以降に「一時停止」または「ふた」を開けた場合
- 庫内が室温よりも高い場合(給湯・乾燥直後など)
- 電源電圧が高いときや低いとき
- 食器を追加する場合は、3分以内に行ってください。

標準・高温コース

標準コース

食後すぐに洗うときに

高温コース

より衛生的に洗うときに
食後数時間たって洗うときに

1 電源
切入
を押す

2 コース
で「コース」を選ぶ
(コースメモリーについて☞10ページ)

3 必要に応じて
乾燥
で乾燥時間や
ドライキープを選ぶ

4 スタート
一時停止
を押す
「ふた開」表示の消灯を確認する。
消灯 → ふた開
「ふた開」表示が点灯しているときは、
閉め直してください。

↓
ブザーが鳴ったら運転終了

ドライキープを選んだ場合

- 約2時間、送風と停止を繰り返します。
- 運転終了後の「ブザー」は鳴らず電源が「切」になります。
- ドライキープ運転を切りたいときは、電源を「切」にしてください。(詳しくは☞11ページ)



ドライキープ運転中



- 運転途中でふたを開ける場合、必ず「一時停止」を押して開けてください。
- 「一時停止」を押さないと高温水が飛び散ることがあります。



- 故障ではありません。
- 洗い1の開始時に数分間、間欠運転を行うため、回転ノズルの噴射が止まります。
- 噴射する前に「コトッ」とノズルが切り替わる音がします。

コース運転をする

このコースは、容量表示運転は行いません。
スピーディ・洗剤なし
調理器具・予洗コース



「スピーディ」コースを選んだときの表示例です。

スピーディコース

- 油汚れが少ないものや、
つけ置き・水洗いしたときに

洗剤なしコース

- ごく軽い汚れのときに
(ご飯や卵などは洗えない)
場合があります

調理器具コース

- 調理器具を洗うときや油分の多い
汚れに

予洗コース

- あとでまとめて洗いるために汚れ
が乾燥しないように、あらかじめ
軽く洗うときに

洗剤は不要です。運転後は、「予洗」
コース以外で洗い直してください。



- スタート後の乾燥内容の変更は
「乾燥」を押してください。
乾燥運転中は変更できません。

1 電源切/入 を押す

2 コース で「コース」を選ぶ

3 必要に応じて
乾燥 で乾燥時間や
ドライキープを選ぶ

- 「スピーディ」コースの場合、お買い上げ時は
「乾燥」なしの設定です。
- 「予洗」コースの「乾燥」は選べません。

4 スタート一時停止 を押す

↓
ブザーが鳴ったら運転終了

手洗いした食器の乾燥や 食器のあたために

乾燥のみ



洗剤は入れないでください

1 電源切/入 を押す

2 コース でコース表示すべてを消す

すべて消灯
調理器具 高温
予洗 標準 除菌
スピーディ
洗剤なし

3 乾燥 で乾燥時間を
選ぶ
点灯 — 60分
ドライキープは設定できません。

4 スタート一時停止 を押す

↓
ブザーが鳴ったら運転終了

使い方

運転時間の目安

下表は水圧0.3MPa(3kgf/cm²)・室温20°で給湯温度60°の場合
湯温、給湯圧力、室温、給湯能力により変わります。

コース	給湯温度60° ^{*1}			60Hz			
標準							
・食後すぐに洗うときに							
	多い(約)57分 ^{*1}						
	洗い 13分	すすぎ3回 加熱すすぎ1回 19分	乾燥 ^{*2} 25分				
	ふつう(約)51分 ^{*1}						
	洗い 12分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 14分	乾燥 ^{*2} 25分				
	少ない(約)47分 ^{*1}						
	洗い 12分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 12分	乾燥 ^{*2} 23分				
	多い(約)88分 ^{*1}						
	洗い 32分	すすぎ4回 加熱すすぎ1回 31分	乾燥 ^{*2} 25分				
	ふつう(約)83分 ^{*1}						
	洗い 32分	すすぎ3回 加熱すすぎ1回 26分	乾燥 ^{*2} 25分				
	少ない(約)79分 ^{*1}						
	洗い 32分	すすぎ3回 加熱すすぎ1回 24分	乾燥 ^{*2} 23分				
	(約)12分 ^{*1}						
	洗い 5分	すすぎ1回 加熱すすぎ1回 7分	乾燥 ^{*2} なし				
	(約)6.7分 ^{*1}						
	予洗い 2分	洗い 13分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 27分	乾燥 ^{*2} 25分			
	(約)9.0分 ^{*1}						
	洗い 42分	すすぎ4回 加熱すすぎ1回 23分	乾燥 ^{*2} 25分				
	(約)7分 ^{*1}						
	洗い 7分						
	(約)6.0分						
			乾燥 ^{*3} 60分				

冬期など湯温が低い場合

- 洗い～加熱すすぎの時間は、左表より約10～20分長くなります。

室温が15°以下の場合

- 乾燥時間の設定が25分のときは約5分、40分のときは約10分、60分のときは約20分長くなります。

^{*1}給湯(水)栓まで約60°のお湯がきている場合
●給湯温度が低い(配管の中の水が冷たい)と、運転時間は10～30分長くなります。

^{*2}乾燥時間：初期設定の場合

- 乾燥時間は、60分・40分・25分・乾燥なしに切り換えることができます。
- 乾燥時間を切り換えると、運転トータル時間は変わります。

●左記の表には、ドライキープ([11ページ](#))の運転時間(120分)は含まれていません。

^{*3}乾燥のみの場合

- 乾燥時間は、60分・40分・25分に切り換えることができますが、60分・40分をおすすめします。

あとしまつ

運転終了後、毎回行ってください。

注意

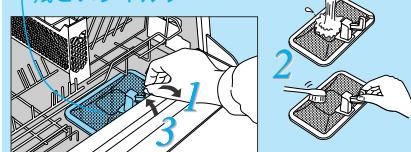
残さいフィルターの掃除は運転終了後30分以上経過してから行う



やけどをする恐れがあります。

- 運転終了直後は底にあるヒーターカバーが高温になっています。

残さいフィルター



残さいフィルターを洗わないと目づまりし、洗い上がりが悪くなります。

- 1 残さいフィルターを取り出す

- 2 残さいを捨て、残さいフィルターを洗う
汚れが落ちにくい場合はブラシでこすり落としてください。

- 3 残さいフィルターを元どおりセットする

2日以上、本機を使用しない場合

- 食器類を取り出し、残さいは、必ず捨ててください。
(カビやにおいの原因)
- 長期間使用しなかった場合は、
「予洗」コースで庫内を水洗いしたのち、
使用してください。

使い方

お手入れ

月に一度はお手入れを

- お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意

お手入れは運転終了後30分以上
経過してから行う

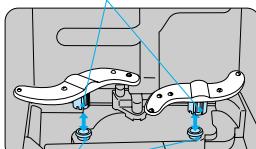
やけどをする恐れがあります。



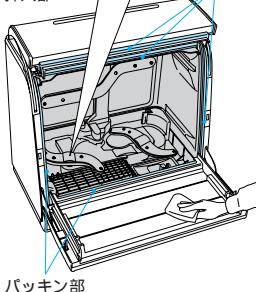
ふたを開けて、水やお湯を入れない
でください。
(水漏れ・異常報知の原因)
修理・サービスが必要となり、保証期間中で
あってもお客様負担となります。

- かごの取り外し・取り付けは¹³9ページをご参照ください。

2つのノズルを洗ってください
ノズルのパイプ部



パイプの
挿入部 パッキン部



パッキン部

ノズル(左ノズル、右ノズル)

本体から外し、水につけてゆすって汚れを
落としてください。

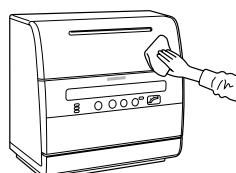
外し方 ノズルの中央を手でつかみ真上に引き抜く。

取り付け方 ノズルのパイプ部を、パイプの挿入部に入れ
「カチッ」と音がするまでノズルを押し込む。
(左ノズルと右ノズルは、逆に取り付けできません。)
取り付けたのち、ノズルが手で軽く回ること
を確認してください。

庫内

柔らかい布でふいてください。

- 庫内やふたのパッキン部周囲は汚れや残さなどが付着します。
- ふたのパッキン部はひっばらないでください。
(水漏れの原因)
- 清潔さを保つためにときどき専用洗剤を使用し、食器を入れないで「標準」コースで運転してください。



本体の表面

柔らかい布でふいてください。

- 漂白剤、洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、ワックス、殺虫剤などは使わないでください。
(傷、ステンレス表面コート材のはげ、変形の原因)
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書に従ってください。

困ったなと思われたときは

状況

洗い上がりが悪い
洗えてないものがある

プラスチック食器が
変形する

ガラス製食器が白く
くもる

食器が黄色く、また
は薄黒くなってくる

ガラス食器類に薄い
水滴のあとが残る

食器の底底部に残水
がある
底底部

「スピーディ」コース
で乾燥「25分」の運
転をしたが乾きが悪い

乾燥仕上がり



原因

- 専用洗剤を入れ忘れている。
- 専用洗剤以外の洗剤を入れている。

- 食器などがかごの底からはみ出している。
- 食器などを重ねて入れたり、セットの向きがまちがっている。

- 焦げつきのあるものをそのまま入れている。

- 残さいフィルターが目づまりしている。
- 回転ノズルが目づまりしている。

- 地下水などミネラル分の多い水を使用している。

- 「高温」コースを繰り返し行っている。
- 耐熱90℃以下のプラスチック食器をセットした。
- プラスチック密閉容器のふたを入れた。

- 表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うとまれにで
すが白くもることがあります。

- クリスタル製食器は白くもることがあります。

- 油分が多い汚れは、油分が残ることがあります。

- 水に含まれている鉄分や茶しづなどのためです。

- 洗剤やすすぎ不足が原因ではなく、水に含まれているミネラル分のためです。

- 食器のセットのしかたや形状によ
っては、運転終了後、食器の底底部
に水が残ることがあります。

- 「標準」・「調理器具」・「高温」・
「洗剤なし」コースより加熱す
ぎの温度が低いためです。

対処方法

- 専用洗剤を正しく(山盛り1杯)入れる。¹³13ページ

- 食器などを正しくセットする。^{14~19}14~19ページ

- こすり落としてから入れるか、
手洗いする。¹²12ページ

- 残さいフィルター、回転ノズル
をお手入れする。^{25, 26}25, 26ページ

- 専用洗剤を多めに入れる。

- プラスチック食器を洗う場合は
「高温」コースでは洗わない。
●「洗ってはいけないもの」を確
認する。¹²12ページ

- クリスタル製食器は入れない。

- 専用洗剤を多めに入れる。
●「高温」コースで運転する。

- ときどき食器を
こすって手洗いする。


- ときどきレモン汁や酢をつけて、
手洗いする。

- ドライキープ運転をする。
(水の残りが緩和されます)

- 再度「乾燥」のみ運転を選び、運
転をしてください。
「スピーディ」コースの乾燥時間は
40分・60分をおすすめします。

困ったとき・その他

困ったなと思われたときは

状況	原因	対処方法
上ふた・下ふた・庫内に水滴が残る	●室温などの条件によって乾燥が悪くなります。	●水滴が多い場合はドライキープ運転をする。 ●乾燥時間を長く設定する。
全然運転しない	●ふたの片方が開いている。	●「カチッカチッ」というまでボタンの上の中央部を押す。
プラスチック食器がヒーターに落し、固着した	●軽いプラスチックの食器が洗浄水の噴射で飛ばされた。	●販売店にご相談ください。 軽い食器は入れないでください。
ご使用につれ、庫内が白くもつくる	●水に含まれているミネラル分のためです。	●庫内クリーナーN-P300(別売)を使用して庫内を洗う。
庫内で排水溝のにおいがする	●長期間使用されなかった場合や「乾燥」のみ運転を繰り返すと、排水ホース内の水が蒸発することにより、異臭が放つことがあります。	●「予洗」コースで運転する。
庫内に魚などのにおいが残っている	●残さいフィルターに、魚の皮などが残っているためです。	●残さいフィルターをブラシでていねいに洗う。(☞25ページ)
洗いやすすぎ運転中に回転ノズルの噴射が止まる	●洗いの開始時に数分間、間欠運転(噴射と休止をこきざみに繰り返す)をします。	●故障ではありません。
回転ノズルの噴射の始めに「コトッ」と音がする	●噴射する前に、ノズルが順次切り替わるときの音です。	
運転をスタートするとすぐに排水をはじめる	●きれいな水で洗うため、庫内の水を排水します。いずれのコースも最初は排水からスタートします。	

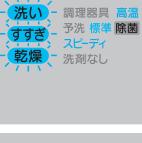
状況	対処方法
凍結	1 電源を「切」にし、庫内に70度程度の温水を約3L入れ、約60~90分放置する。(室温15度の場合) 長期間ご使用されずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。
断水	1 電源を「切」にし、運転を中止する。 2 断水が回復したら、まず他の給湯(水)栓からごった水を流し、運転を再開する。
停電	1 停電が回復したら、電源「入」を確認する。 2 「スタート/一時停止」を押す。 ●停電時の行程からスタートします。
ブレーカーが動作したとき	1 原因を取り除いたのち、ブレーカーを復帰させ、電源「入」を確認する。 2 「スタート/一時停止」を押す。 ●ブレーカー動作時の行程からスタートします。

凍結・断水・停電・ブレーカーが動作したときは

操作部にこんな表示が出たら

(ブザーが鳴ります)

ランプ表示の見方
消灯 洗い 点灯 洗い 点滅 洗い

状況	原因	対処方法
	庫内に多量の泡が発生している。 ●少量でも台所用液体洗剤を使用した。(☞7ページ) ●食器についた台所用液体洗剤をすすぎに入れた。	①点滅報知をしながら、泡消し運転を開始します。 電源を「切」にできません。 そのまま泡消し運転を続けてください。 ②泡消し運転が終了すると、ブザー報知と点滅報知を行います。 電源を「切」「入」にし、コース運転を行ってください。
	●水あふれを検知した。 電源「切」の状態でも水漏れを検知しています。	●給湯(水)栓を閉めて、電源プラグを抜かずにお買い上げの販売店にご連絡ください。
	ふたが、確実に閉まっていない。 ふたの左右どちらかが開いていることを示します。	●矢印部を押して、ふたを閉め直してください。 
	排水できない。	●排水ホースが折れ曲っていませんか。 ●残さいフィルターが目づまりしていませんか。
	給湯できない。	●給湯(水)栓は開いていますか。 ●断水していませんか。(☞28ページ) ●水道、給湯ホース、給湯配管が凍結していませんか。(☞28ページ)

以上のことをお調べになり、直らない場合や上記以外の異常が生じた場合は、電源プラグを抜き、給湯(水)栓を閉めお買い上げの販売店にご連絡ください。

困ったとき・その他

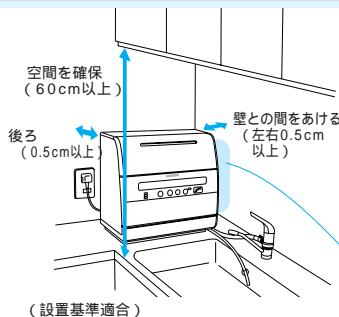
据え付け方

庫内に入っている梱包部材（ダンボールなど）を取り出してください。
付属品の確認してください。（☞7ページ）

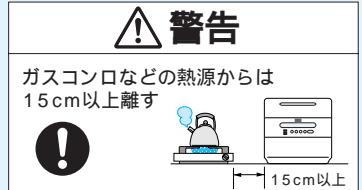
1 設置場所

本機及びキッチンの金属部分が、家屋の壁中のラスや金属板に、電気的に接触しないようにしてください。法令により義務づけられています。
法令：電気設備の技術基準の解説第167条
(平成9年)

設置基準適合により、壁にくっつけて使用できますが、壁の振動防止、上記法令を守るために、下記寸法以上離すことをおすすめします。



- 本機はふたが上に開くため、設置面から上方に60cmの空間があれば設置できますが、排気口から蒸気が出て結露する場合があるため、上方の空間ができるだけあけて設置することをおすすめします。
- 給湯・排水に便利なように、流し台や調理台の上に置くのが理想的です。
- しっかりとした平らな面に設置してください。（傾いた場所では正しく動作しないことがあります）
- 凍結の恐れのある場所（室温0以下）や直射日光のある場所への設置は避けてください。



- この位置（ふたの真横）にコンセントがござるよう設置してください。

- 凍結の恐れのある場所（室温0以下）へは設置しないでください。

冬季ご使用にならないお客様へ（寒冷地の別荘など）

万一、凍結してそのまま放置されると、給湯弁や配管等の破損の恐れがあります。水抜き作業が必要なため、お買い求めの販売店、または、お近くの水道工事事業者にご相談ください。

2 電源 必ず交流100Vについてください。



定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。

タコ足配線は絶対にしないでください。

電気工事はすべて電気設備技術基準に準じて行ってください。

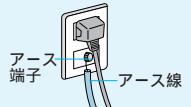
- 漏電しゃ断器の設置について
万一の漏電事故の安全確保のために、漏電しゃ断器の設置が必要です。

推奨漏電しゃ断器
屋内専用漏電ブレーカー
品番(松下電工) WH2402PK
定格電流・電圧 15A AC100V
定格感度電流 15mA

なお、主幹に漏電しゃ断器が設けてある場合は、新たに漏電しゃ断器を設置する必要はありません。

3 アースをつなぐ

- 電源コンセントに端子がある場合



アースを確実に取り付ける

アース線接続
アース工事は必ず販売店に依頼してください。

- アース工事については本製品の価格には含まれておりません。

- ご不明な点はお求めの販売店か電気工事店にご相談ください。

- アース工事は電気工事士の有資格者がD種（第3種）接地工事をするよう、法令で定められています。

- ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。
(法令等で禁止されています。)

- 設置場所の変更や、ご転居の際には、再度アースの取り付けをしてください。

ご使用前に

4 給湯水圧の確認

- 給湯圧力は0.03～1MPa(0.3～10kgf/cm²)の範囲でご使用ください。台所の給湯(水)栓等の操作時に給湯配管の異常音(ウォーターハンマー現象)が発生する場合は所定の減圧弁を必ず取り付けてください。

- 給湯流量は、給湯(水)栓全開時で毎分8L以上必要です。

- 給水圧力・給湯流量の確認は水道工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。

- 給湯水圧が低い場合は、運転時間が長くかかります。

5 給湯器に接続するとき

- 給湯器の場合は10号以上の先止め式給湯器に接続してください。元止め式の湯沸器には絶対に接続しないでください。

- 給湯器の給湯温度を約60以下に設定してください。

- 新たに給湯器に接続される場合は水道工事店・お買い上げの販売店にご相談ください。

- 特に高水圧地域では、給湯器に所定の減圧弁を必ず取り付けてください。

据え付け方

この機種には、「給湯栓つぎて」を同梱していません。

給湯(水)栓の形に合わせて、当社指定の「分岐水栓」または「給湯栓つぎて」をお買い求めください。

6 水栓に「分岐水栓」または「給水栓つぎて」を取り付ける

- 取り付ける「分岐水栓」は、給湯(水)栓の形に合わせて種類が異なりますので、販売店にご相談ください。
- 水栓への取り付けは、「分岐水栓」または「給湯栓つぎて」の説明書に従ってください。

取り付け例	取り付け前	適用分岐水栓 ・給湯栓つぎて	取り付け後
湯水混合栓	バルブタイプ	分岐水栓 CB-S268A6 (ねじ外径26mm・28mm兼用)	
自在水栓	シングルレバータイプ	分岐水栓 CB-HSS6 (TOTO製の例)	
横水栓		分岐水栓 CB-E6 (外ネジ用)	
		分岐水栓 CB-E6 (外ネジ用)	
		給湯栓つぎて ANP12H-720	

お願い ●湯水混合栓、自在水栓の先端には「給湯栓つぎて」を取り付けないでください。

7 給湯ホースを本体につなぐ

1 給湯ホースの出す向きを決めて、本体接続部に給湯ホースを合わせる。

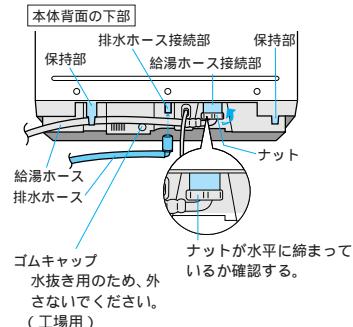
2 ナットを、本体接続部にまっすぐ押して、ナットを確実に締め付ける。

締めつけ後に給湯ホースの向きを変えた場合は、再度締め付けの確認をしてください。

3 給湯ホースを保持部に固定して挿入する

注意

ナットはしっかり締めつける
水漏れの原因になります。



8 排水ホースをつなぐ

1 排水ホースの出す向きを決めて、排水ホース接続部に排水ホースを奥まで差し込む。

2 排水ホースの先を流しの中に入れ、吸盤で固定する
長すぎるときは、カットしてください。

- 排水ホースは折り曲げないでください。
排水不良の原因となります。
- 排水ホースの先端は、設置面より
低くしてください。また、先端
を水の中につけないでください。
- 途中に立ち上げるときは20cm
以下にしてください。
排水不良や残さないフィルター部
の残水の増加の原因となります。
- ・設置面より低くする
・水の中につけない

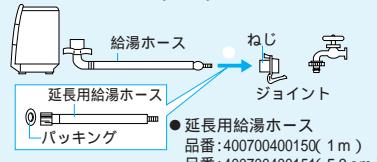
ご使用前に

9 給湯・排水ホースが短いとき

●別売の延長用給湯ホース、排水ホースを接続してください。

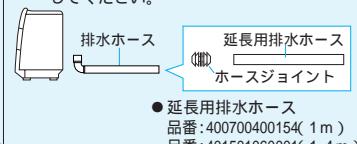
給湯ホースを延長するとき

- 給湯ホース(付属品)のジョイントのねじを外します。
- 延長用給湯ホース(別売)と接続します。



排水ホースを延長するとき

- 延長用排水ホース(別売)と接続します。
延長後の排水ホースの全長は2.5m以内に
してください。



- 延長用排水ホース
品番:400700400150(1m)
品番:400700400151(50cm)

10 給湯ホースを給湯(水)栓側につなぐ

- 1 給湯ホースのカバーとレバーを押し下げたまま
給湯(水)栓側に「パチン」と音がするまで差し込む

- 2 引いて、抜けないことを確認する
給湯(水)栓のコックを開いて水漏れのないことを
確認する

給湯ホースの分岐水栓への再接続方法 (分岐水栓の接続部に白い樹脂部品がついているときのみ)

- 給湯ホースが給湯(水)栓側に接続でき
ない場合は右図の手順で水圧をぬ
いてください。
- 分岐コックの
レバーを「とじる」
にする。
 - 緊急止水弁の白
い樹脂部品を下
に動かします。
 - 給湯ホースを分岐コ
ックに取り付けた後、
分岐コックのレバー
を「ひらく」にする。

手順のとき、分岐コック内部に残
っている水が少量出ます。
熱湯が出ることがありますので、ご注意
ください。



アフターサービスについて

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。
絶対にしないでください。

保証書(別に添付してあります)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。保証書を紛失されますが無料修理期間であっても修理費をいただくことがあります。

保証期間...お買い上げ日から1年間。
ただし一般家庭用以外に使用される場合は除きます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるとき

27~29ページの表をお調べになり、直らないときは必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスに修理をご依頼ください。

保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が張修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容
ご住所、ご氏名、電話番号
製品名、品番、お買い上げ日
異常の内容(できるだけ詳しく)
訪問ご希望日

保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスへご依頼ください。

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造打ち切り後10年保有しています。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスなどについて、 おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにお問い合わせください。

転居されるとき

取り付け、取り外しのときはお買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。

電源周波数(Hz)の異なる地区へ転居されても、50/60Hz共用ですので部品の取りかえは不要です。

お願い

寒冷地などで冬季ご使用にならないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。(水抜きが必要です。)

凍結により給湯弁や配管などの破損の原因になります。

別売部品

品名	給湯栓つぎて	延長用給湯ホース	延長用排水ホース
品番	400700420806	400700400151(50cm用) 400700400150(1m用)	400700400154(1m用) ホースジョイント付き 401501060001(1.4m用) ホースジョイント付き
品名	ステンレス置き台	高さ調節脚(出窓設置用)	
品番	411510350950	411510350951 411510350952 411510350953	高さ80~120mm用 高さ120~190mm用 高さ190~300mm用

上記の部品はお買い上げの販売店にお申し付けください。(上記以外に分岐水栓などもあります。)

仕様

品名	食器洗い乾燥機
品番	115-1116型
型式名	NP-50SX3GD

電源	交流100V 50/60Hz共用	乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 加熱すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ヒーター加熱乾燥のみ		
消費電力	洗浄モーター : 50Hz 70W : 60Hz 95W ヒーター 900W 最大消費電力 : 50Hz 970W : 60Hz 995W		50点	大皿	6点 はし
外形寸法	550mm(幅) x 335mm(奥行) x 525mm(高さ)	標準収納容量	中皿	2点 スプーン	
製品質量	約18kg		小皿	9点 フォーク	
使用水量	約12L(標準コース)		茶わん	6点	
水道水圧	0.03~1MPa(0.3~10kgf/cm ²)		吸物わん	6点	
洗浄方式	回転ノズル噴射式・固定ノズル噴射式		湯のみ	9点	
すぎ方	すぎすぎ (標準コース)	専用洗剤の 標準使用量	コップ	12点	
すぎ方	ためすぎ (標準コース)				
すぎ方	給排水すぎ				

●電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

愛情点検

愛情点検		長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を!
	こんな症状はありませんか?	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●水漏れがする。 ●焦げくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。 ●食器洗い乾燥機に触るとビリビリ電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

困ったとき・その他